



ALWAYS
WITH
INTEGRITY

行動規範
2021年3月

「私たちは倫理観によって持続的な発展を実現します。全てのことに
対し、誠実さを持って行動します」

カルロス・タバレス
Chief Executive Officer



Chief Executive Officer からの手紙



本日は、Stellantisの行動規範を皆さんと共有できることを嬉しく思います。この行動規範は日常的な倫理的行動の原則となるものであり、当社がどのように従業員を保護し、業務を遂行し、外部関係者と交流し、資産と情報を管理するのか、その方針を定めるものです。

新しい一企業としての旅立ちにあたり、私は当グループの社会的信用力と業績を同時に高めることができる2つの基本となるキーワード、「多様性」と「誠実さ」の重要性をこの機会に改めて強調したいと思います。

私たちStellantisのメンバーは、出身国や文化、キャリアのバックグラウンドが一人一人異なります。それが私たちの誇りであり、私たちが共有する強みです。当社では多様性のある包括的な職場環境作りに取り組んでおり、Stellantisの発展のために貢献した一人一人の功績を評価しています。この信念は、「Stellantis」という名前にも込められています。

誠実さを持って法律、規制、ベストプラクティスを遵守することは、安全で高品質な車両とサービスを顧客に提供することにつながります。誠実さは競争力の源泉であり、持続的な発展の基盤です。さらには、顧客、従業員、ステークホルダーに信頼され頼りにされる企業としての評判を、日々積み上げていくための手段にもなります。

私たちは皆、ルールを知り、常に行動規範に従って行動しなければなりません。コンプライアンスは選択肢の一つではなく必須の要件です。何をする場合でも、私たちは常に誠実さを持って行動します。

規範に違反している可能性があると思われることに気づいた場合、あなたは高い誠実さと倫理的な行動を支えるためにそれを声に出して言う責任があります。報告するとき、何も恐れることはありません。誠意を持って問題を報告した人のことを、会社はいかなる種類の報復からも必ず守ります。

私たちはStellantisのために模範的に行動する義務があります。それは、私たちが個人として、集団として会社の評判を守り、会社の持続可能性のために行動する役割を担っているからです。私は、皆さん一人一人が誠実さを持って日々行動し、行動規範に従うことを約束してくれることと信じています。

ご協力に感謝します。

カルロス・タバレス
Chief Executive Officer



ALWAYS
WITH
INTEGRITY



内容

はじめに

行動規範が必要な理由	4
行動規範に対する個人的な責任について	4
監督者は特別な責任を負うのか	5
行動規範が法律にどのように合致するか	6
行動規範の違反を報告する時期と、その後について	6
行動規範はどのように適用されるのか	7
行動規範の変更・修正について	7

基本原則

従業員の保護

多様性の尊重と公正で包括的な職場環境作り	10
健康と安全の確保	11

業務遂行

持続可能な慣行の取り組み	14
法令の尊重	15

外部関係者との交流

利益相反の回避	20
地域社会の支援	21

資産と情報の管理

効果的なコミュニケーション	24
資産の保護	25
適正な記録保持	26

行動規範が必要な理由

行動規範とは何でしょうか。Stellantisでは、事業を行うには誠実さが不可欠であると考えます。このビジョンに従業員やビジネスパートナー、その他のステークホルダー全員に対して表現したものが行動規範です。行動規範には、私たちがあらゆる状況下で正しい行動をするために役立つコアバリューが反映されています。特定の状況でどのように行動規範が適用されるのか、詳しい指針については下記の「基本原則」や、関連する「当社のポリシーと手続き」に記載されています。

本規範は当社の従業員に適用されます。本規範の目的を考慮し、対象となるのは世界中のあらゆる場所で当社のために働くすべての個人であり、フルタイム/パートタイム従業員、派遣社員、契約社員、役員、Stellantis取締役会メンバーが含まれます。また、サプライヤー、ディーラー、販売店、ジョイントベンチャーのパートナーを含む当社のステークホルダーにも当社の規範に従って誠実に行動することが期待されており、場合によっては当社の規範の遵守を明示的に求めることもあります。

行動規範に対する個人的な責任について

勤務中・勤務時間外に関係なく、従業員は当社に影響を及ぼす可能性のあるあらゆる状況で本規範に定められた原則と要件を理解し、遵守することが期待されています。そのような状況とは、例えばソーシャルメディアを利用する場合などです。

従業員が行動規範に対する自分の責任を理解しているか確認するために、当社では定期的に研修を実施しています。従業員はこの研修に参加し、行動規範を理解し遵守していることを確認する必要があります。



監督者は特別な責任を負うのか

従業員を監督、指導、管理する権限をStellantisから与えられた、監督者としての立場にある人は、本規範を遵守する模範を示さなければなりません。監督者は自分のチームの目的や業務に誠実さが示されるように配慮し、チームメンバーが行動規範を理解していることを確認する必要があります。さらに、懸念を持つチームメンバーがいれば積極的に耳を傾け、サポートし、本規範の違反があれば報告するように奨励しなければなりません。



行動規範が法律にどのように合致するか

Stellantisは適用される法律を遵守することを約束します。これは当社のビジネスの基本であり、これについて交渉の余地はありません。場合によっては、法律で定められている以上のことを当社の行動規範で求めることもあります。そのような場合、当社の従業員には本規範で定められているより厳しい基準に遵守することが期待されます。

行動規範の違反を報告する時期と、その後について

行動規範について質問がある場合、規範違反の可能性に気付いた場合、またはその他の懸念がある場合は、[インテグリティヘルプライン](#)を通じて報告するか、直属の監督者、人事部、コンプライアンス部または法務部に相談してください。行動規範の違反の疑い、またはその可能性を報告するのはあなたの責任です。

当社の[インテグリティヘルプライン](#)は、社内統制を行い、独立した専門サービスプロバイダーのサービスを導入することで、告発者の秘密を守れるようになっています。現地の法律に反しない限り、報告は匿名で行うことができます。

報告がなされると、訓練を受けた調査員または専門家が、守秘性を最大限に確保した上で、その報告について適正な調査を行います。この調査は独立して行われ、監督者を含め他の従業員が行うべきではありません。

報告があったすべての案件は、それが終了するまで追跡されます。規範違反が確認された場合は、是正処置を講じます。

Stellantisでは、誠意を持って報告した人や調査に協力した人に対する、いかなる報復も認めません。誠意を持って報告した人に報復した場合、懲戒処分の対象となります。



行動規範はどのように適用されるのか

私たちは従業員が正しい行いをし、本規範を遵守することを期待しています。行動規範の違反が確認された場合、雇用または取引関係の終了を含めた適切な懲戒措置を講じます。

特定の状況下でのコンプライアンス義務をどう判断したらよいか分からない場合は、直属の監督者、人事部、コンプライアンス部または法務部に連絡するか、[インテグリティヘルプライン](#)を通じて質問してください。予防に役立つガイダンスが、あなたと会社を守ることになるかもしれません。

行動規範の変更・修正について

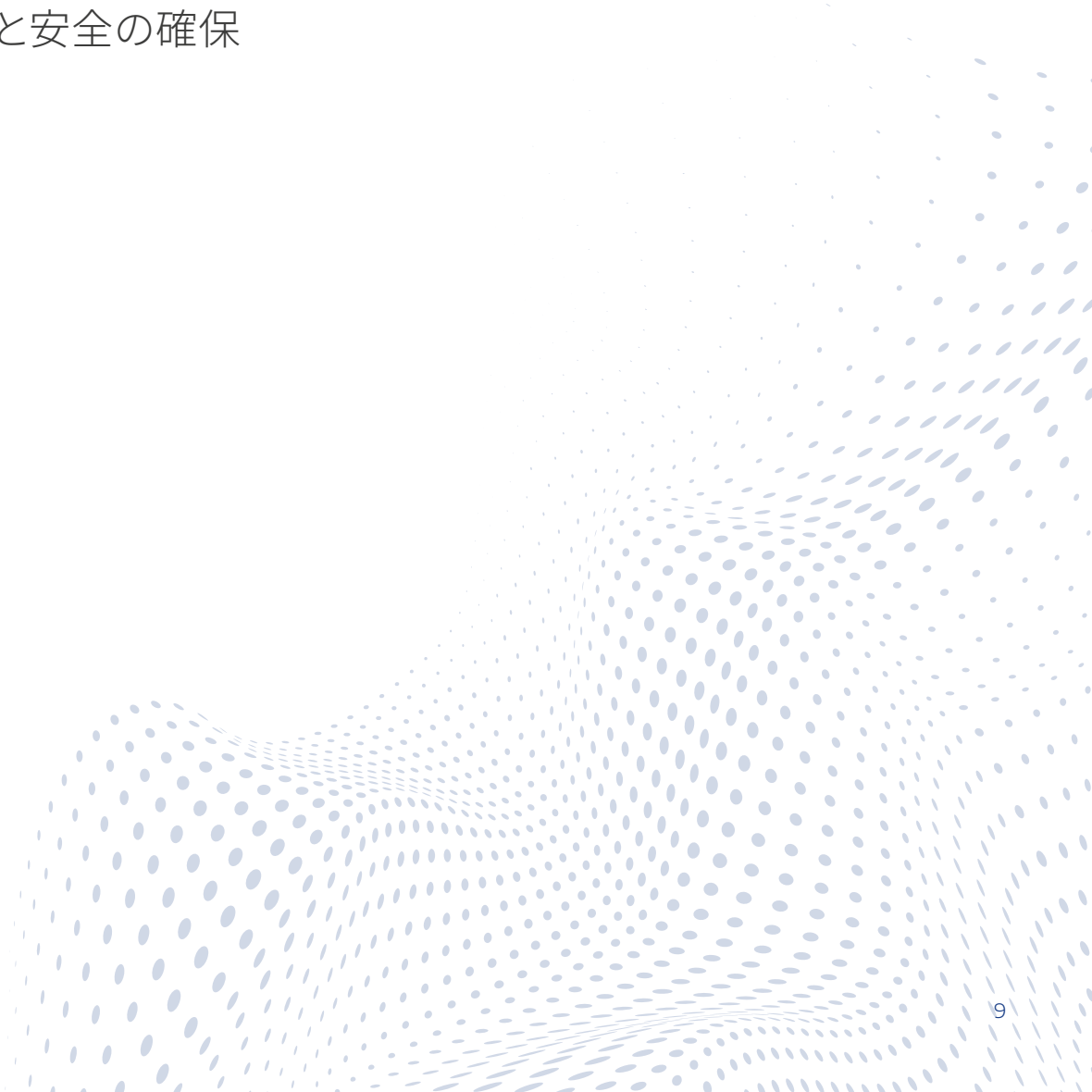
本規範の変更には、Stellantis取締役会の承認が必要です。





従業員の保護

- > 多様性の尊重と公正で包括的な職場環境作り
- > 健康と安全の確保



基本原則:

多様性の尊重と公正で包括的な 職場環境作り

Stellantisは会社の基盤となる強さとして多様性を尊重します。また、年齢、人種、性別、性的指向、宗教などに基づくあらゆる種類の差別、優遇措置、暴力、ハラスメントのない、公正で包括的な職場環境作りに努めています。Stellantisでは雇用機会均等と多様性を推進し、一人一人の会社への貢献が評価される環境作りを行っています。私たちは国連(「UN」)の世界人権宣言、労働における基本的原則および権利に関する宣言などの宣言を支持しています。当社では、同僚、顧客、訪問者、ビジネスパートナーとの職業上の交流において、従業員が敬意を持って接することを期待しています。違反があった場合には、しかるべき懲戒処分が課されます。

> 例

ある従業員が、職場で同僚から迷惑な性的な誘いを受けました。彼女は彼に止めるように言いましたが、その後ソーシャルメディアで彼からさらに不適切なメッセージを受け取るようになりました。当社ではこのような出来事を報告することを奨励しており、その度に相応の措置が講じられます。



基本原則： 健康と安全の確保

Stellantisでは、職場での事故防止、健康保護、リスク認識の文化を推進し、奨励しています。従業員には、安全規則に厳格に従い、潜在的なリスクを見極めて直ちに対処できるように常に注意を払うことを要求します。また、当社を訪問するビジネスパートナーにも、当社の施設にいる間は同じように規則に従うことを求めます。Stellantisは、個人の安全や健康、健康的なライフスタイルを促進し、サポートするためのプログラムを従業員に提供するように努めます。

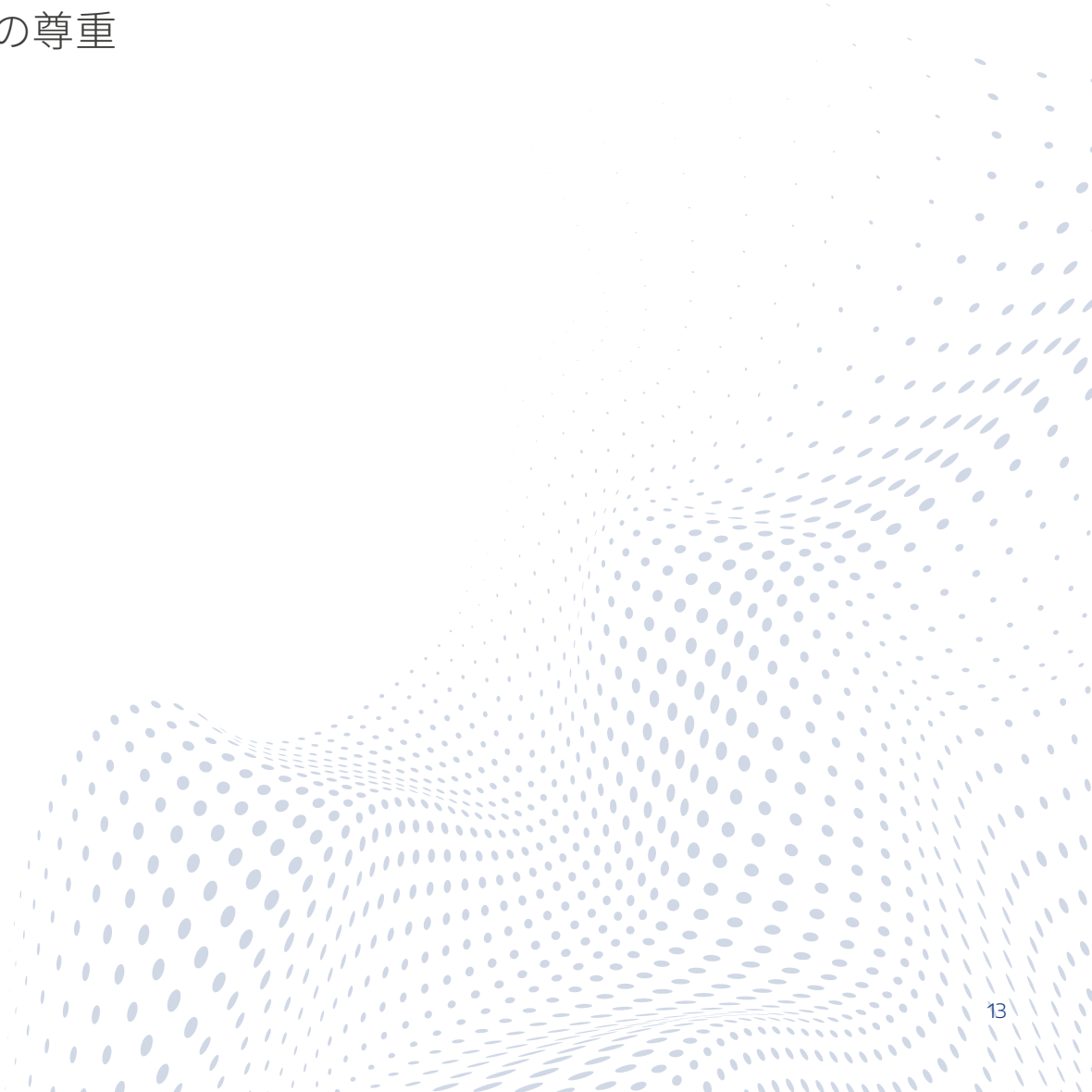






業務遂行

- > 持続可能な慣行の取り組み
- > 法令の尊重



基本原則:

持続可能な慣行の取り組み

業務を遂行するに当たり、持続可能な事業慣行を実践することは、Stellantisのコアバリューの一つです。私たちは、現世代および次世代のために地域社会や資源への悪影響を最小限に抑えながら、事業の需要を満たすことを追求します。

Stellantisは、社会的責任を果たすために、従業員の健康と安全の確保、児童労働および強制労働の禁止、紛争鉱物および環境保護に関する規制の遵守などの持続可能な慣行に従って行動することを確約します。

環境保護

環境保護、特にカーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素経済に貢献することが、当社の最優先事項のひとつです。Stellantisは、事業の環境パフォーマンスを継続的に改善し、関連するすべての法的要件および規制要件に遵守することを約束します。あらゆる事業活動で環境への影響を最小限に抑え、安全性を最大限に高めるための革新的な技術的ソリューションの開発と実施に努めます。

当社の製品が環境に配慮して安全に使用されるように、車両やその他の製品の使用、保守、解体に関する情報を顧客やディーラーに提供します。

顧客、サプライヤー、ビジネスパートナー

Stellantisは、ビジネスパートナー、サプライヤー、ディーラーの持続可能な慣行の導入と共有も推進しています。Stellantisでは調達活動における持続可能な慣行に取り組んでいます。サプライヤーの選定は、製品やサービスの品質と競争力だけでなく、社会的、倫理的、環境的原則に遵守しているか、最高水準の品質を維持しているか、事業を行っている地域社会に配慮しているかどうかを考慮して行われます。



基本原則:

法令の尊重

Stellantisでは、正しい行動をすることに共同で責任を負います。そのために最初に行うことは、適用される法律および規制を理解し、遵守することです。

法律の遵守

Stellantisは、適用されるすべての法律および規制に遵守することを約束します。この目的を達成するため、ガイドライン、定期的な研修、啓発、助言を含む包括的なコンプライアンスプログラムを導入しています。適用される法律および規制のすべてを本規範の中で取り上げることはできませんが、ここでは私たちが以下の法令を遵守する義務があることを特に強調しておきます。

車両の安全性と排出ガスに関する法律および規制。 従業員は、当グループが安全性、信頼性および環境パフォーマンスの高い高品質の製品とサービスを提供できるように努め、各自の職務の中で規制基準の遵守を実現する取り組みに寄与します。特に、現行の安全基準および排出ガス基準を遵守し、これらの基準の違反を防止、特定および是正するための適切な措置をとることが従業員に期待されています。車両の安全性や排出ガスに関する問題が発生した場合は、直ちに監督者、コンプライアンス部、法務部に報告する[インテグリティヘルプライン](#)を通じて報告しなければなりません。

マネーロンダリング防止。 Stellantisでは、あらゆる犯罪行為への資金提供や手助けならびにマネーロンダリングを禁止しています。当社では不審な取引やビジネスパートナーを調査し特定するためのプロセスを採用しており、不適切な取引が発見された場合にはしかるべき措置を講じます。

輸出規制と取引規制。 法律によっては、特定の国または個人への商品や技術の輸出が制限されていることがあります。あるいは、特定の個人や法人とのいかなる取引も法律で禁止されていることがあります。Stellantisは、税関規制や税法、禁輸措置、輸出規制措置などの国際的要件および各地域の要件に遵守することを全従業員に要求します。

競争。 Stellantisは競争市場の重要性を認識しており、反競争的な事業慣行を禁止しています。また、事業を行う国で施行されている独占禁止法やその他の競争促進法に完全に遵守することを約束します。Stellantisの従業員は、独占禁止法違反と見られるような事業慣行を避けるために用心深く行動しなければなりません。

> 例

専門家協会の会議中に、価格を含むさまざまな情報を共有することが提案されました。そのようなとき、Stellantisの従業員は会議を退席し、会議の議事録に退席したことを記録するように要求しなければなりません。

インサイダー取引。 重要な未公開情報を所有するStellantisの従業員は、Stellantisグループの法人の証券を取引したり、この情報を他者に開示したりしてはいけません。重要な未公開情報とは、合理的な投資家が証券を購入、保有、売却をする際の決定に影響を与えるような情報です。例えば、財務状況や営業成績、合併または買収の可能性、マーケティング計画、新製品の発売などの未公開情報などがこれに該当します。

データのプライバシーと保護。 個人情報や私的な情報の保護については、各地域の法律および規制が適用されます。Stellantisは、従業員、顧客、ビジネスパートナー、その他の個人または事業体のプライバシーの権利を尊重し、個人データを保護するための適切な管理体制を確立することを約束します。

私的な汚職。 Stellantisでは政府関係者への贈収賄は禁止されています（下記の贈収賄防止規定を参照）。また、これに関連するポリシーで規定されている要件に従い、私的な汚職、すなわち、私的な関係者間で贈答品、招待、便宜、金銭を受け取ることも禁止されています。贈答品や招待を提供するときは、それが適切かつ妥当であるか確認し、社外関係者の判断や行動に不適切な影響を与えないようにしなければなりません。このようにときに最も重要なことは、透明性を確保することです。

このテーマに関しては、詳細な当社のポリシーを参照し、疑問や懸念がある場合にはコンプライアンス部と法務部に相談してください。



政府との連携

情報の提供。政府機関には透明性のある、偽りのない情報を提供し、政府からのどのような要請に対しても迅速に対応しなければなりません。従業員は、政府による調査に関連した情報や、係争中または合理的に予見される訴訟に関連した情報を保管するように求められることがあります。

贈収賄防止。従業員はあらゆる形態の汚職を拒否しなければなりません。政府関係者に職務に反した行動を取らせることで当社が不適切な利益や便宜を得る目的で、政府関係者に直接または第三者を介して、贈答品、金銭、またはその他の価値があるものを提供したり、約束したり、贈与することは固く禁じられています。政府関係者に価値のあるものを贈る前に、コンプライアンス部と法務部に相談し、法律および行動規範に遵守していることを確かめてください。

ロビー活動と政治献金。自動車業界全体に今後適用される新しい規制や基準の策定にStellantisが関与する際には、透明性を確保し、法律を遵守して行動します。当社の資金や資産を政党や候補者への献金に使用してはいけません。従業員は勤務時間外に個人的、私的な立場で党派的な政治活動に自由に参加することができますが、そのような活動で当社を代表したり、当社を代表しているかのような印象を与えたりしてはいけません。経常的業務以外で政府関係者と交流する場合は、コンプライアンス部、法務部および政府業務担当部署の承認が必要になります。

> 例

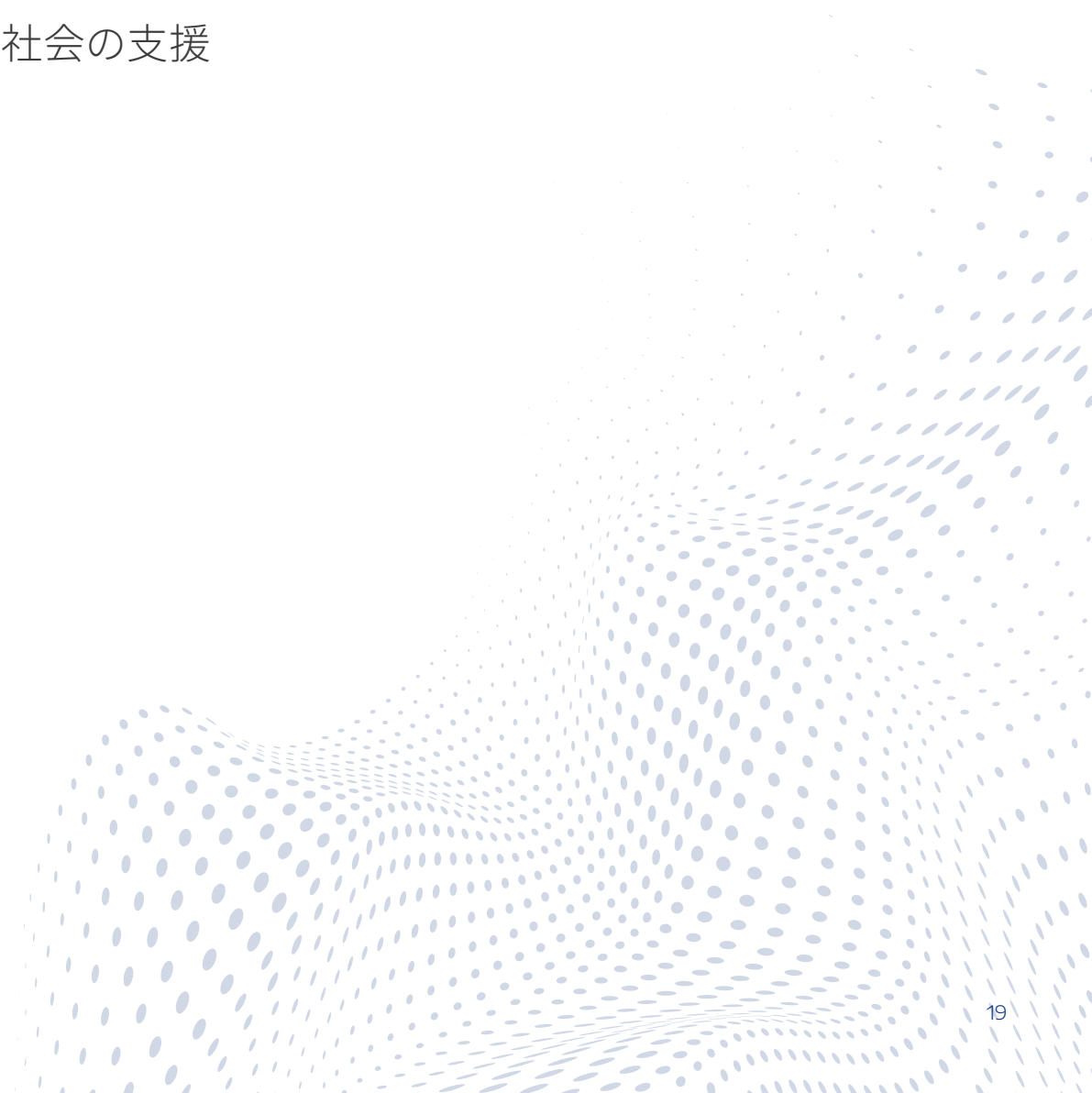
ある施設の拡張に政府の認可が必要です。しかし、プロジェクトに必要な期日までに認可を取得できそうにありません。このような場合、合法的に認可を取得するためのサポートをしてくれる政府業務担当部署に連絡することが正しい手順です。それ以外の選択肢は認められません。





外部関係者との交流

- > 利益相反の回避
- > 地域社会の支援



基本原則:

利益相反の回避

ビジネスパートナーと取引する際、従業員は常に最大の誠実さを持ち、当社の最善の利益のためだけに行動することが期待されます。利益相反は、従業員の個人的な利益を考慮するあまり、会社の利益のために完全かつ客観的に責務を果たそうとする従業員の意思が脅かされるときに生じます。この種の利益相反は、通常、当社の経済的利益または評判上の利益と相反して何らかの個人的または家族の利益を得ようとしたとき、または社外事業利益を追求したときに生じます。従業員は実際の利益相反または潜在的な利益相反を会社に開示することが求められており、当社はそれによって状況を判断します。

> 例

従業員があるプロジェクトのために社外の業者を探しているとき、自分の家族の一人が入札に参加しました。このとき、従業員は潜在的な利益相反を上司に開示する必要があります。また、選考プロセスに参加するべきではありません。



基本原則： 地域社会の支援

Stellantisは、当社の拠点がある地域社会を支援する重要な役割を担っていることを理解しています。Stellantisグループに属する組織が慈善、教育、その他の目的で寄付を行うこと、またはボランティア活動に参加することを希望する場合、そのような活動が当グループの行動規範、現地の規制、政党や公職候補者への寄付を禁止する本規範の禁止事項に準拠していることを事前に確認する必要があります。







資産と情報の管理

- 効果的なコミュニケーション
- 資産の保護
- 適正な記録保持

基本原則:

効果的なコミュニケーション

Stellantisは、従業員、顧客、ステークホルダー、事業を行う地域社会との率直で明確なコミュニケーションを大切にしています。そして、当社の製品やサービスについて正確で信頼できる情報を顧客や消費者に提供することを約束します。当社に関して正確な情報のみが効果的に発信されるようにするため、当社を代表して発言する権利を持つのは、当社の広報担当者と上級管理職に限られています。従業員には、機密情報およびソーシャルメディアの利用に関する当社のポリシーを遵守することを期待しています。





基本原則:

資産の保護

従業員は、当社の資産保護と適切な資産利用に責任を持ち、資産の損傷、盗難または不正使用を防ぐための措置を講じる必要があります。資産とは、物理的資産、無形資産、金融資産の他、特許、商標、著作物、企業秘密などの知的財産を含むあらゆる種類の資産を指します。

Stellantisの従業員は、公開された場合に当社に損害が及ぶ可能性のある未公開の機密情報や、当社が保有する第三者の機密情報を保護しなければなりません。また、個人を特定できる情報を保護し、適用されるデータ保護法を遵守することは必須の要件となっています。

> 例

ある従業員が、未発売のStellantisの車の写真や詳細情報をソーシャルメディアで共有するように頼られました。Stellantisの競争力が損なわれる可能性があるため、機密情報の時期尚早な開示は固く禁じられています。疑問がある場合は、監督者に相談してください。

基本原則:

適正な記録保持

秩序ある事業活動を行うには、顧客、投資家、ビジネスパートナー、政府機関の信頼が得られる業務記録を、社員一人一人が正しく管理する必要があります。

Stellantisでは、法律および規制の要件を満たし、業務上の情報保持の必要性に対応した記録管理プロセスを採用しており、無効になった記録や不要な記録、その他の文書を適切に廃棄しています。

会計記録を適切に保持することは、当社事業の基本事項です。Stellantisでは、適用される会計基準および法的基準を遵守する当社の公正な姿勢が各種記録と財務諸表にも表れるように、内部統制を運用しています。



STELLANTIS